

## 青森県「地域医療再生計画」に係る地域選定委員会の概要

1 日 時 平成21年7月22日(水) 14:00～16:30

2 場 所 青森国際ホテル本館5階 芙蓉の間

3 出席者 別紙委員名簿のとおり

### 4 議事概要

委員の互選により、青森県医師会長 佐々木委員を委員長に選任し、佐々木委員長により議事が進められた。

4件の提案について、各提案主体からのプレゼンテーション及び質疑応答後、審査した結果、青森県が策定する「地域医療再生計画」の対象とすべき地域等として、以下の2つの提案に絞り込んだ。

圏 域	提案主体	件 名
西北五圏域	つがる西北五広域連合	～心豊かに安心して暮らせる社会づくりのために～ (自治体病院の機能再編成を軸とした急性期から在宅までの地域連携体制の構築)
青森、津軽、八戸、下北の4圏域	青森県立中央病院、県障害福祉課	～周産期医療から療育まで～患者本位の切れ目ない医療提供体制の構築

なお、委員からの主な意見については以下のとおり

- ・今回の提案では、常日頃から県と意見交換し、進めてきた圏域の取組の効果がでてきたのではないかと。
- ・これら2つの提案は良くまとまっていた。
- ・県が進めてきた包括ケアについて、津軽地方が県南に対し遅れていたが、つがる西北広域連合の提案では連続性、一体性が確保されており、今後の進展が期待される。
- ・県立中央病院等の提案は、周産期医療が切迫している状況の中で、具体的な内容となっていた。
- ・複数の提案に周産期や脳卒中に係る取組が盛り込まれていた。県が計画を策定するに当たり、可能であれば、県全体で、例えば周産期医療に力を入れるんだということで、各圏域のニーズにあった取り上げ方もあるのではないかと。
- ・地域医療の確保には、医師を始めとした人材の育成と確保が大事である。今後の計画策定にあたって、人材育成と確保に意を用いていただきたい。
- ・4つの提案とも提案自体が重いもの。県はこれらの提案の素材を計画に十分反映させていただきたい。

青森県「地域医療再生計画」に係る地域選定委員会委員名簿

所属・役職名	氏 名	備 考
1 県関係部局		
青森県健康福祉部長	一 瀬 篤	
2 外部有識者		
青森県医師会長	佐々木 義 樓	委 員 長
弘前大学大学院医学研究科長	佐 藤 敬	
青森県看護協会長	齋 藤 文 子	
青森県国民健康保険団体連合会常務理事	寺 田 義 秋	
青森大学経営学部長	井 上 隆	